



桑名市教育委員会イメージ
キャラクター「くわっほ」

かわら版

NO. 30

多度地区小中一貫校整備事業

義務教育学校 桑名市立『多度学園』の校章 決定

2月19日の開校準備委員会にて、応募総数74点より一次審査を通過した6案の中から、委員の皆様の協議・投票により校章の最終案が選定されました。

3月28日の教育委員会定例会にて審議・承認をいただき、下記のように多度学園の校章が決定しました。

〈一次審査を通過した6案〉



〈多度学園の校章〉



〈主な選定理由〉

- ・非常に斬新であるし、遠めに見た時にもわかりやすい。
- ・多度の上げ馬ということで、歴史や伝統が表現されている。
- ・個性があり、新しい学校がスタートするのにふさわしい。 など

〈作者プロフィール〉

奥野 和夫 (Kazuo OKUNO)

グラフィックデザイナー / 神奈川県横須賀市在住

多摩美術大学在学中よりデザイナーの見習いを始め、デジタル機器、家具、雑貨、サイン計画、商品パッケージなど様々なデザインを経て、全国のシンボルマーク、校章・校歌作詞、マスコットを手がける。

東京23区の港区や江東区のシンボル(ロゴ)マーク、ナンバープレートなど。

《作者コメント》

多度のみなさんとイメージや思いを共有できたことをとてもうれしく思い、感動しました。
上げ馬のようにみんなで力をあわせて山を乗り越え、夢を叶えていきましょう!

令和5年度 事業予定

<教育環境づくり>

多度地区4小1中の先生方が協働して、『4小プロジェクト』を軸に子どもたちのつながりを育む教育カリキュラムの検討を進めます。また、『多度学園』の校歌について検討を行います。

<教育施設づくり>

1月20日に事業者と本契約の締結を行いました。これまで、いただいていた様々なご意見が、専門家のノウハウによりどのように活かされているのか、また、新しい時代にふさわしい学校となるよう今までとどう変わるのかなど、期待が膨らみます。子どもたちにとってより良い学校になるように事業の進捗を注視し、令和8年4月の開校に向けて着実に事業を進めて参ります。

地域の皆様には引き続きご理解ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

事業者提案時の『多度学園』のイメージ図



<事業スケジュール>

	~R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
ハード面	ワンクッションアップ アンケート等	公募 本契約	設計	造成工事・建築工事	令和8年2月 竣工予定	多度学園 開校 多度中小跡地工事
ソフト面		開校準備委員会	地域連携部会	教育指導部会		

桑名市ホームページ：

子育て・教育—学校教育—教育委員会—教育総合（計画・統計等）—多度地区小中一貫校整備事業—かわら版
<https://www.city.kuwana.lg.jp/kosodatekyouiku/school/kyouikuiinkai/kyouikusougou/tado.html>



【事務担当】 桑名市教育委員会事務局 新たな学校づくり課 T e l : 2 4 - 1 3 5 4

<かわら版>